

所在 苺安村(明細帳に苺安村には笠野神社とありて野蚊神社は)今按當社一説に河北郡琴村とありと云へど纔に三村戸數十九戸の氏神にて従前觀音と稱せしが近年古木に野蚊神社艸野媛神大永元年と記したる掛額出たりなどいと疑はしく又深山僻遠にて延喜の頃村落あるべき地にあらざれば従ひがたし苺安村は野々宮と稱して式社の體裁を存したる野蚊神社の名にも由あり此村と定めて可ならん

笠野神社

祭神

祭日 三月二日八月十二日

社格 村社

所在 笠池原村(歷河北郡(河北郡笠谷村大字笠池ヶ原)今按當社河北郡笠池原村又同郡苺安村とも津幡村とも云り苺安村は其社の體式社とも云べきまなれど里俗野々宮と稱し笠野の近邑にはあれども郷内にあらざれば笠野神社とは云がたし又津幡村は清水八幡宮と稱して縁起に天曆元年石清水八幡を勧請すと見え笠野郷と隔たりたれば地理たがへり然るに笠池原村外十六村を笠野郷と云ひ又笠野谷とも稱し土人の説に木村即笠野の木郷なりと云ひ古は一郷の總社にて祭を行ひ今も古き旗に十八箇總社笠野神社と記せるなど笠野神社の證とすべし

特選神名牒

能登國四十三座

○今石川 縣管下

大一座

小四十二座

○羽咋郡十四座 大一座 小十三座

相見神社

祭神 綿津見神 稱相見明神

祭日 三月八月二十一日

社格 村社

所在 麥生村 字相見山(羽咋郡末森村大字麥生)

今按和名抄本郡大海郷あり往古大海一郷の總社なり相見は即大海にて中古押水庄と云押水は大海の轉なり今麥生村の邊數十ヶ村を押水庄内とす舊名相見村と稱し其地を流る、川を相見川と云ふ證とすべし

志乎神社

祭神 素戔鳴尊 稱健取明神

祭日 三月九月十九日

社格 郷社

能登國 羽咋郡

所在 志雄庄菰谷内菰島敷波三村境(羽咋郡種川村大字菰谷外二ヶ村入會)

氣多神社

大神

祭神 大己貴命

神位 桓武天皇延曆三年丁亥叙從三位氣多神正三位文德天皇嘉祥三年六月戊申能登國氣多大神授從二位清和天皇貞觀元年正月二十七日甲申奉授能登國正二位勳一等氣多神從一位

官幣 光仁天皇寶龜元年八月辛卯遣神祇員外少史正七位上

中臣葛野連飯麻呂奉幣用於能登國氣多神

祭日

社格 國幣中社(官幣大社)

所在 一宮村(羽咋郡一ノ宮村大字一宮寺家)

神代神社

祭神 宇賀魂神

祭日 二月三月八日九月二十日六月十月二十六日

社格 郷社

所在 神代村(羽咋郡堀松村大字神代)

羽咋神社

祭神 磐楯別命